

令和7年3月14日（金）

プロジェクト研究について



北海道立教育研究所

教育課題研究部研究主幹 市村 慈規

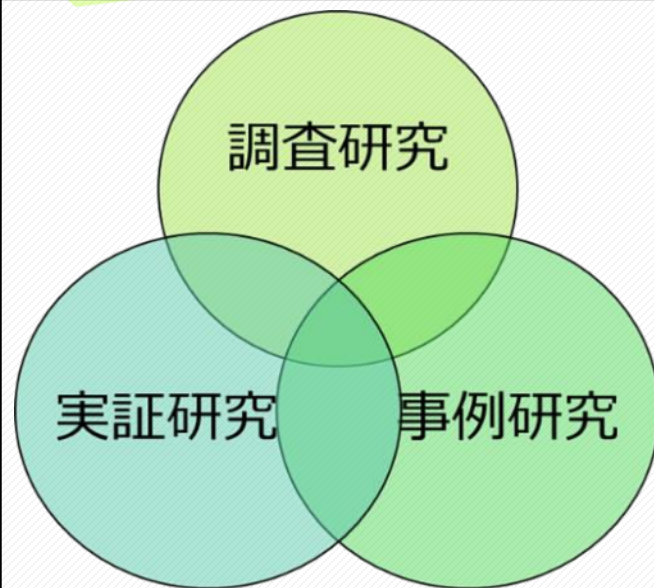
■テーマ設定の考え方

- (1) 道教委の施策立案に資する研究
- (2) 道教委が推進する施策の実現に資する研究
- (3) 教育現場における実践の質の向上に資する研究

■研究テーマ

【令和6年度プロジェクト研究】	(1)	(2)	(3)
・初任段階教員の資質能力の向上に向けた効果的な研修プログラムの開発に関する研究	○		
・「新たな教師の学びの姿」を目指す校内研修の実現に関する研究			○
・中学校技術・家庭（技術分野）「D 情報の技術」におけるプログラミングの研修（授業）教材の開発		○	○
・高等学校における探究的な学習の評価に関する研究		○	○
【全国教育研究所連盟 課題研究（R6～R7）】			
・STEAM教育の観点による探究的な学習の充実に関する研究	○	○	
【令和6年度リサーチ・チーム】			
・へき地・小規模校における遠隔教育の推進		○	○
・特別支援教育センターとの連携		○	
・日本語指導が必要な児童生徒への対応		○	

■研究の方法



■「調査研究」

教育関係者の意識や考え方、行動等を理解・把握するための調査を実施し、その結果を分析、考察する。

■「実証研究」

教育の内容や方法について仮説を立て、道研が主体となって各学校等と連携して実践を行い、有効性を検証する。

■「事例研究」

特定の学校や教員、児童生徒等の抱える課題について、要因や因果関係を追求し、指導法や対処法を明らかにする。

■研究成果の取扱い

- ・ 本道すべての教育関係者で共有する。
- ・ 研究成果の積極的な活用を促す普及・啓発を図る。
- ・ 研究成果の活用状況について検証する。
- ・ 道研が実施する各種の事業に還元する。